

● 町民の広場 ●

ぼくの夢・私の夢

『私の夢』



持留小学校 6年
國料 菜月

私の夢は、保育士になることです。その理由は、私の母が保育園の栄養士をしているので、仕事場での保育士さんの様子を聞いて、私もなりたいたいと思ったからです。

去年、弟の通っている保育園の運動会に行きました。そのとき、保育士さんは種目の準備をしたり、かけっこに参加したり、子どもの着がえをさせたりしていました。とってもし忙しいそうだったけど、楽しそうでした。

夏祭りを見に行つたときも子どもたちがすもうをしたり、早食い競争をしたりしているのを見て、かわいいなと思いました。私も早く保育士さんになって、子どもたちのめんどうを見たいです。

その夢をかなえるためには、学校の国語や算数、他にも音楽や家庭などの、勉強をがんばらなければいけません。でも、一番大切なことは、子どもを好きになつてかわいいと思えることです。その思いは、だれにも負けないつもりです。今の気持ちも忘れずに、明日から学校生活をがんばりたいと思います。

『ぼくの夢』



持留小学校 6年
有村 二葉

ぼくの夢は、保育士になることです。それは、保育園の先生にあこがれたからです。先生のようになりたいて、六年生の今でもずっとそう思っています。

先生は、二つ大きなことを教えてくれました。一つは、友だちを大切にすること。二つ目は、言葉遣いをしつかりすることです。保育士になつたら、子どもたちに絶対教えてあげたいと思っています。

でも、最近、ぼくは本当に保育士になれるか不安です。学校では、忘

れ物が多く、いつもかられてます。それに整理整頓が苦手です。必要な物は、いつも探さなければなりません。言葉遣いもよく注意されません。友だちもよく思っていないかもしれませぬ。

こんなふうに、欠点だらけなので、これではいけないと思っています。そこで、何とかしなければいけません。まず、整理整頓は、気をつけなければならないので心がけます。物が整理されていると取りかかりが早く気持ちよく活動できます。それから、言葉遣いはつい調子にのつて羽目を外したときに悪くなるので、気分を左右されないようにします。相手の立場に立つて、自分が言われていやなことは相手にも言わないようにしたいです。

しかし、忘れ物だけではどうしたら直るのか分かりません。しかられているときには、もう絶対に忘れ物をしていざと心に固く誓つてもサボる気持ちも手伝つて、次の日には忘れていきます。なかなか直りません。でも、保育士になる夢だけは忘れません。だから、この思いをもっと大切にして、欠点を克服していきたいです。保育士になつて自分の想像するたび、絶対になつてやると、いつも強く思っています。

編集後記

横瀬古墳で新たに二重の周溝遺構が発見され、その説明会が先日ありました。県内外からたくさんの方々が訪れておりました。埋葬者は、中央集権と深い関わりのある有力者の可能性があるとのこと、私は一瞬、古代にタイムスリップしたようなロマンを感じたところです。

さて、朝晩すっかり冷え込み、秋らしさを感じる季節となつてまいりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

国内外さまざまな事件・事故・災害等が発生し、心苦しいニュースばかりが報道されておりますが、本町では大きな事件等もなく、安堵しております。町議会では九月定例会で県内でもいち早く議会基本条例が制定され、来年一月から施行されます。町民の皆様と身近な開かれた議会運営に努めてまいります。

ここに議会だより121号をお届けいたします。貴重なご意見をお聞かせください。

広報編集委員 小野 光夫

発行責任者 大崎町議会議長

中倉 毅